

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、現在「地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間」の「ルート帯の選定」について検討を進めています。

昨年12月8日～19日に市内各地で住民説明会を開催し、延べ140人の皆さんにご参加いただきました。説明会では、建設するルート帯(提示した3つのルート帯案のうちいずれか)を決定するに当たって考慮する項目ごとの評価内容を説明させていただき、次のとおりご意見をいただきました。



長野県PRキャラクター
「アルクマ」
©アルクマ

■住民説明会での主なご意見

評価、ルート帯について

- ▷西ルート帯の優位性が分かった。
- ▷「地震、土砂災害の影響」は東ルート帯が不利になっているが、東ルート帯の中でも西側に寄せることにより影響を避けることが可能ではないか。
- ▷東ルート帯のICを山岳博物館への市道に想定しているが、旭町交差点付近に設ければ「アクセス性」「工事用車両の影響」「IC設置の容易性」などの不利な項目が解消されるのではないか。
- ▷他のルート帯も考えられるのではないか。
- ▷もっと細いルート帯を提示してほしい。
- ▷地域経済やまちづくりへの影響、いかに大町に滞在してもらうかなどが検討されていない。

事業の必要性について

- ▷大町市にどうしても必要な道路である。
- ▷今の生活に不自由はなく、必要性を感じない。

事業の進め方について

- ▷木崎から北を先に検討するべきだ。
- ▷安曇野がうまくいかなければ大町から進めてほしい。
- ▷道の駅の計画を道路より先に示してほしい。

事業の進捗について

- ▷概略計画の決定、事業着手、完成はいつになるか など

詳しい内容は、近日中に大町建設事務所ホームページでお知らせします。説明会の資料は、大町建設事務所と大町市役所建設課で配布しています。大町建設事務所ホームページからもダウンロードできます。

🔍 大町建 松本糸魚川連絡道路 検索

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL23-6534(直通) FAX23-6532
Eメールomachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp